

『フロンティア農業経済研究』執筆要領

北海道農業経済学会 編集委員会

(原稿の書式)

1. 原稿は原則として A4 判で本誌の書式(和文: 22 字×37 行×2 段、英文: 1 行 10~15 単語×37 行)のワープロ原稿とする。図表は別紙に印刷するか、本文中に割り付ける。

(見出し、注釈)

2. 節、項、目等の番号は I、1.、1)、(1)とする。注釈は文中の注)で示し、通し番号を付け各節末にまとめる。

(表記)

3. 引用文献は、著者姓のアルファベット順に通し番号をつけ、最後にまとめて記す。文献の表記は、[1] 著者名「論文名」編著者名『書名』(シリーズ名)、出版社、出版年(西暦)、引用頁あるいは [2] 著者名「論文名」『掲載雑誌名』巻号、出版年月、引用頁のようにする。本文中では著者姓 [番号] により示す。
4. 表のタイトルは上、図のタイトルは下に記す。
5. 数式には上下に十分なスペースを空ける。
6. 単位は%、kg、ha 等の略号を使用し、数字は 1 億 2,345 万などと表す。
7. 本文の句読点は「。」、「、」を使用する。

(投稿申込書)

8. 投稿申込書には、①執筆者氏名・所属(和文および英文表記)、②表題(同)、③掲載を希望する種類(論文、報告論文、書評、その他)、

- ④原稿の書式(1 頁あたり字数(字数×行数×段数))、⑤図表を含めた予想頁数(本誌書式換算)、⑥連絡先(住所、電話番号、電子メールアドレス)、⑦過去 5 年間に執筆者自身が著した関連論文のうち、最も関連が深い論文の表題、掲載誌名、巻号、年(投稿中の場合は表題、投稿先、投稿年)を記載する。⑦については PDF ファイルもしくはコピー 5 部を提出する。

なお、英文の論文の場合には、必ずネイティブ・スピーカーが校閲した証明書(様式は任意)を添付する。

和文の論文の場合には、英文サマリーは事前にネイティブによる文章チェックを受けて、証明書を提出すること。ただし、英文サマリーは編集委員会で修正することがある。

(著者校正)

9. 著者校正は、初校のみとする。ただし、編集委員会が求めた部分を除いて、誤植以外の加筆・訂正は認めない。

2010 年 4 月 24 日制定

2012 年 3 月 3 日改訂

2014 年 3 月 1 日改訂